

# 令和2年度評価委員会報告

認定こども園 浄念寺学園

日時： 令和3年3月6日 土曜日 午後2時 ～ 午後3時30分

場所： 本園2階多目的ホール

評価委員：学園理事2名（日南市教育委員会所属）

PTA役員4名（会長、体育委員長、文化委員長、監査役員）

園職員10名（園長、副園長、主任、各クラス担任、担任補佐役、看護師、栄養士）

## 評価の方法について

- ・事前に園職員は自己評価を行い、評価結果について集計のち評価委員へ提示する。
- ・園事務所より、各項目についての説明を行う。
- ・次に、園職員より補足と説明を加え、PTA役員からの質問に回答する。
- ・最後に、理事からの質問に回答し、理事より講評をいただく。

以下、【園：園事務所、職：園職員、P：PTA役員、理：理事】

【A.あてはまる B.ややあてはまる C.あまりあてはまらない D.まったくあてはまらない】		A	B	C	D
保育の質の向上	1 園の教育目標に基づいて運営が実施されている	100%	0%	0%	0%
	2 職員は「まことの保育」を理解し、学び取り組んでいる	79%	21%	0%	0%
	3 教育課程・指導計画は、教育目標が生かされている	100%	0%	0%	0%
	4 園児の年齢に沿った教育課程・指導計画である	100%	0%	0%	0%
	5 計画は園やクラスでの話し合いのうえ立てられている	93%	7%	0%	0%
	6 計画に園児の興味を取り入れている	79%	21%	0%	0%
	7 園児の思いや言動を参考に計画が構成されている	86%	14%	0%	0%
	8 園児が季節を感じることでできる計画が立てられている	100%	0%	0%	0%
	9 季節にあった装飾や製作を行なっている	100%	0%	0%	0%
	10 園児がルールを学ぶ工夫や環境が整っている	79%	21%	0%	0%
	11 園児が意欲的に描画や製作をする環境が整っている	93%	7%	0%	0%
	12 日々の活動について正しく記録している	100%	0%	0%	0%
	13 記録内容について職員で振り返り、共有・改善を行なっている	71%	29%	0%	0%
	14 保育の質向上のため、会議や研修へ積極的に参加している	93%	7%	0%	0%
	15 研修参加者はその他の職員へ内容を報告している	86%	14%	0%	0%

園：計画については各担任が作成した年間指導計画、月案、週案に基づき行っている。  
各計画書については、前月に定例会議を行い、副園長及び主任の確認印を必要とする。  
記録については、各担任が日誌を記入し、毎月主任が確認及び反省を行っている。  
研修については、令和2年度はコロナ禍の影響で10月までの分は中止となったが、  
8研修「計17日間」の研修にそれぞれ該当する職員が参加し、研修後には研修報告書を提出した。

理：6項及び10項については、今後改善の積極性をみせて欲しい。

研修報告については、研修に参加しなかった職員が閲覧できる工夫が必要である。

給食と食育	16 園児が食べ物に興味をもつ食育が計画・実施されている	100%	0%	0%	0%
	17 季節にあった食材を取り入れた給食メニューである	93%	7%	0%	0%
	18 食について、担任や家庭との意見交換を行なっている	86%	14%	0%	0%
	19 食品及び調理室衛生点検を毎日行い、安全確認のもと調理を行なっている	93%	7%	0%	0%
	20 アレルギー疾患生活管理指導表に指示のある園児について正確に対応している	93%	7%	0%	0%

園：本年より栄養教諭の先生による食育の授業を実施している。

令和2年度食育活動内容及び、食育だよりの報告を行う。

令和3年度より、園の給食について写真を掲示板で掲載する予定である。

理：食育の活動については素晴らしいものである。

19、20項について100%が得られる工夫が必要である。

職：調理に携わる職員については徹底している。19、20項については問題なく安全な給食の提供はできているが、点検表に携わらない職員への共通認識を図っていききたい。

適切な支援の提供	21 園児の家庭での様子を参考に援助の内容を工夫している	86%	14%	0%	0%
	22 園児の発達段階や興味関心に応じた保育を行っている	79%	21%	0%	0%
	23 園児1人1人を大切に受け止めた指導を行っている	71%	29%	0%	0%
	24 その場にふさわしい言葉遣いで指導を行っている	64%	36%	0%	0%
	25 特別な支援が必要な園児について、職員間で共通理解を図っている	64%	36%	0%	0%
	26 25項の園児について、関係機関との連携が図られている	93%	7%	0%	0%
	27 25項の園児について、理解を深める研修等に参加している	86%	14%	0%	0%

職：適切な対応について、方言での指導は聞き手によって適切でないと判断されるものである。

園児にとって適切であるか、今後判断していきたい。

P：25項特別な支援が必要な園児とは、どのような園児であるか。

園：園児の発達面、家庭事情など様々な事案があります。

19、20項について、100%を得られる工夫が必要である。

職：調理に携わる職員については徹底している。19、20項については問題なく安全な給食の提供を実施しているが、点検表に携わらない職員への共通認識を図っていきたい。

理：今後も特別な支援については専門機関との連携も含め、温かく観察を継続してください。

園：現在も必要に応じて、継続的な専門機関の巡回調査を行います。

保護者連携	28	保護者から寄せられた意見に対し、適切に対応している	79%	21%	0%	0%
	29	活動や行事の情報を保護者へ適切に伝えることができている	79%	21%	0%	0%
	30	保護者は行事へ積極的に参加し、協力している	86%	14%	0%	0%
	31	保護者の子育てに関する相談にのっている	86%	14%	0%	0%
	32	未就園児に対して、園に関する情報を開示している	93%	7%	0%	0%
	33	保護者の要望に応じた預かり保育が実施されている	86%	14%	0%	0%
	34	園児や保護者に関する個人情報の守秘が徹底されている	86%	14%	0%	0%
	35	現金のやり取り及び管理は間違いなく行われている	93%	7%	0%	0%
	36	園児や保護者についての情報を園長及び主任へ報告している	93%	7%	0%	0%
	37	園児及び保護者に対して差別をしていない	93%	7%	0%	0%
38	入園時ヒアリングを実施し、保護者へ園の透明化を計っている	100%	0%	0%	0%	

園：保護者の皆さんは非常に協力的であり、回答の通り支えられています。

また、預かり時間については市内でも長時間の預かり保育を実践しており、保護者にとっても預けやすい環境を整えています。

P：本園の魅力の一つは祖父母とも交流がある点であるが、コロナ禍の影響もあり本年は交流が少なかったのが残念。先生と保護者の距離が近く、意見が言いやすいのも本園の魅力です。

園：少しずつでも従来の行事の形式を取り戻していきたい。

理：行事等を拝見させていただくと保護者が非常に協力的であるのがみえる。

保護者との意見交換のあり方については難しい部分もあるだろうが、今後も今の距離感を大事にして欲しい。

安全・衛生管理	39	朝の視診や毎月の身体測定で子どもの健康状態を常に把握している	86%	14%	0%	0%
	40	投薬を含む園児への特別な配慮について医師の指示に従っている	93%	7%	0%	0%
	41	施設の安全点検、衛生管理をしっかりと行っている	79%	21%	0%	0%
	42	園児が活動する場所はすべて清潔に保っている	71%	29%	0%	0%
	43	園児・職員共に災害や事故発生に備え、訓練や研修を実施している	86%	14%	0%	0%
	44	災害発生時に消防本部や地域と連携する環境が整っている	100%	0%	0%	0%
	45	職員の配置人数は適切であり、役割分担がはっきり決まっている	93%	7%	0%	0%
	46	事故発生時は職員及び保護者へ報告し、再発防止につとめている	93%	7%	0%	0%

園：コロナ禍のなかで、特に朝の視診や検温については徹底をしています。

少しでも体調の悪化がみられれば、厳しく登園の自粛をお願いしています。

安全管理については、毎週に遊具や保育室の安全点検を実施しています。

防災については、毎月テーマごとの防災訓練を実施し、年に数回は消防本部と合同で訓練についての講評を含めいただいています。

小さな事故であっても、発生時には携わった職員が報告書を作成し、報告書をもとに職員間で再発防止のための会議を行っています。

理・P：命を守るという観点からも、引き続き管理の徹底を行ってください。

地域連携	47	地域交流を深めるための活動を行なっている	86%	14%	0%	0%
	48	園を外部の方々に知ってもらおう活動を行なっている	93%	7%	0%	0%
	49	小学校に必要な情報を提供し、円滑に接続を行っている	100%	0%	0%	0%
	50	小学校との連絡会や交流会を計画・実施している	100%	0%	0%	0%

園：養護施設との交流や、マーチングバンドの地域イベント出演を通して地域交流を深めています。

本年はコロナ禍の影響で各イベントが中止となり残念ではありますが、少しずつ回復していくことを期待しています。

小学校接続については、年長クラス担任が各小学校との連絡会に参加しました。

年長クラスは、小学校にて他園の年長児と交流を行いました。

理：新聞などでも活躍を拝見しています。今後ご活躍を期待しています。